

こう進めます！  
「図書系のためのアプリケーション  
開発講習会」2012

平成19年9月10日

(平成24年9月20日改訂)

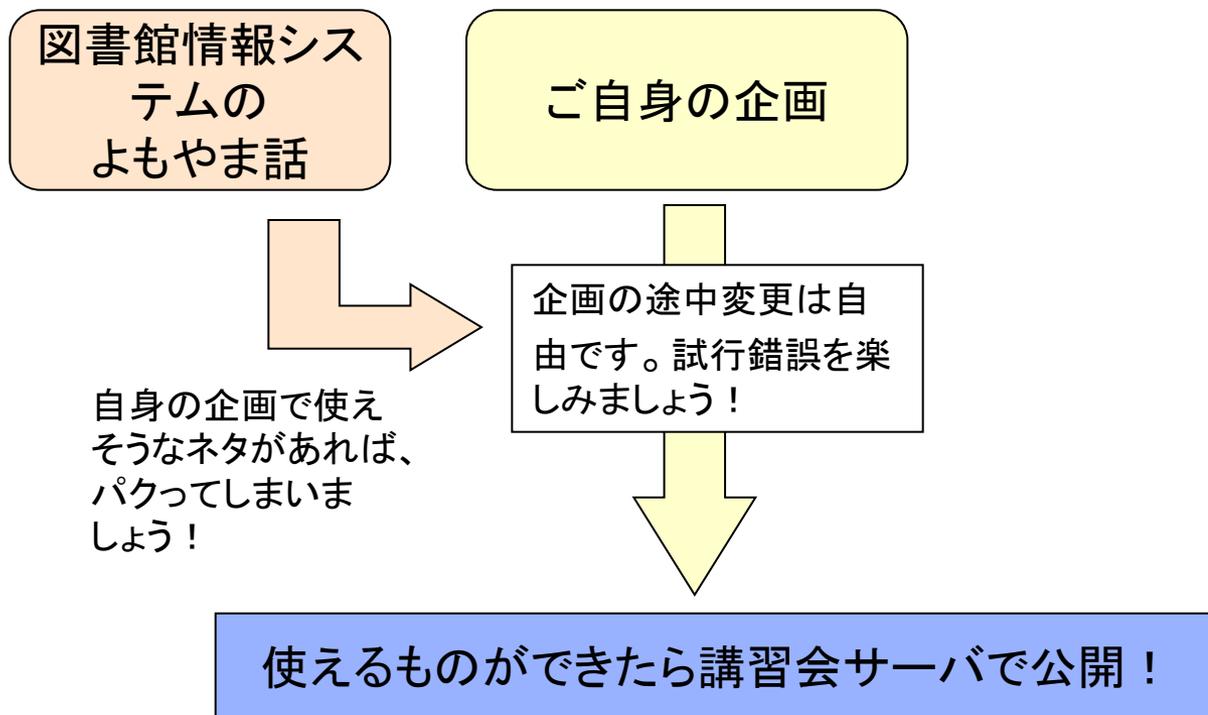
講師代表 前田朗



# はじめに

- ④ 紹介
  - ④ 講師紹介
  - ④ 事務局紹介
  - ④ 受講者自己紹介
- ④ 講習会の進め方
- ④ 各企画案レビュー

## 2系統の講習内容



自分のペースで無理なく進めてください。次年度持ち越しでも大丈夫ですが、ある時点で、それまでのまとめを行っていただきます。

# 受講生の特典！

- ⊗ 講師に個別相談が受けられます
  - ⊗ 前田(講師代表)で、フォローします。問い合わせは、ML、Wiki、個人宛メール([maeda"AT"lib.u-tokyo.ac.jp](mailto:maeda))のいずれでもOKです。
  - ⊗ 「いきづまった感」を感じたら、ストレスをためるよりは、すぐに講師にご相談ください。
- ⊗ 図書館システム担当をたまり場(!?)にできます。
- ⊗ 講習会用のサーバを使うことができます
- ⊗ 自身の企画や、課題のアプリケーションが完成したら公開できます。

# 興味に沿った受講内容

- ⑧ アプリケーション開発でのプログラミング言語の選定は自由です。
- ⑧ システムの設計に重点をおきたいかたは、それについて解説します。
- ⑧ その他、講師側に「こんな話がききたい」というのがあれば、お教えください。

## 残念ながら講習会ではできないこと

- ⊗ 既存の図書館情報システムそのものに手を加えること。  
(外付けの機能であればOK)です。
- ⊗ お金がかかること